

平成27年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月14日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ウエストホールディングス
コード番号 1407 URL <http://www.west-gr.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役
四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 吉川 隆
(氏名) 椎葉 栄次

TEL 03-5358-5757

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第1四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第1四半期	8,489	△27.3	295	△75.7	47	△95.8	△60	—
26年8月期第1四半期	11,671	12.7	1,218	△8.7	1,139	△14.1	600	△4.6

(注) 包括利益 27年8月期第1四半期 △41百万円 (—%) 26年8月期第1四半期 605百万円 (△4.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第1四半期	△2.25	—
26年8月期第1四半期	22.09	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第1四半期	40,167		9,177		22.8	
26年8月期	44,181		11,141		25.1	

(参考) 自己資本 27年8月期第1四半期 9,174百万円 26年8月期 11,108百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年8月期	—	0.00	—	50.00	50.00
27年8月期	—	—	—	—	—
27年8月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,189	△12.4	3,312	△24.0	3,012	△26.6	1,816	△31.0	67.97
通期	68,562	16.5	10,076	10.1	9,728	11.7	6,128	11.6	229.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年8月期1Q	27,235,200 株	26年8月期	27,235,200 株
② 期末自己株式数	27年8月期1Q	516,166 株	26年8月期	16,166 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年8月期1Q	27,138,882 株	26年8月期1Q	27,209,180 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済対策や金融政策の効果などから、景気は緩やかに回復基調が続いているものの、個人消費については消費税率引上げに伴った弱い動きもみられるほか、円安による資源エネルギー価格の上昇等もあり、その先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは、従来から行っている太陽光発電システムの材料調達・施工・販売・O&M（オペレーションアンドメンテナンス）の事業が拡大する中で、平成28年の電力小売りの全面自由化を見据えて、エネルギー事業に向けた展開も行ってまいりました。

また、特定の地域に経営資源を集中的に投下し、その地域で圧倒的なシェアを確保することを目的とし、地域内の金融機関、大手税理士法人事務所、不動産ネットワーク、工務店ネットワークなど幅広く「複層的な提携関係の強化」を行うとともに、地方自治体が保有する施設の屋根や土地を一括で借受け、太陽光発電設備を所有するなど、積極的に「エリア・ドミナント戦略」の推進を行いました。

しかしながら再生可能エネルギー発電設備の接続申込みに対し、複数の電力会社で回答保留が生じているほか、その他の電力会社においても接続検討の期間が長引く等の影響もあり、当社グループの計画する太陽光発電システムのプロジェクトの一部に遅延が生じております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は84億89百万円（前年同四半期比27.3%減）、営業利益を2億95百万円（前年同四半期比75.7%減）、経常利益を47百万円（前年同四半期比95.8%減）計上し、広島市内にあるショールームを平成27年2月末で閉鎖することを決定したことに伴い、減損損失1億29百万円を特別損失として計上したことにより四半期純損失60百万円（前年同四半期は純利益6億円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① グリーンエネルギー事業

「エリア・ドミナント戦略」により、地域に密着したパートナー戦略を展開し、全国40行の金融機関及び20社の大手税理士法人事務所、全国180社の工務店との提携を締結し、事業拡大を進めてまいりましたが、電力会社の接続検討の影響等もあり、一部のプロジェクトに遅延が生じました。

以上の結果、売上高は84億76百万円（前年同四半期比26.4%減）、営業利益は4億84百万円（前年同四半期比66.9%減）となりました。

② エコリフォーム事業

住宅から産業用施設まで今後太陽光発電システムと併用して省エネ機器設置・設備リフォームなどのニーズも見込めることから、取扱商品の開発・選定を進めてまいりました。

以上の結果、売上高は11百万円（前年同四半期比92.8%減）、営業利益は39万円（前年同四半期比95.6%減）となりました。

③ その他の事業

その他事業の売上高は1百万円（前年同四半期比44.8%減）、営業利益は76万円（前年同四半期比55.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、40億14百万円減少し、401億67百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末比20億49百万円減少し、309億89百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末比19億64百万円減少し、91億77百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

資産の減少の主な要因は、現金及び預金の減少30億14百万円、完成工事未収入金の減少28億83百万円によるものであります。

負債の減少の主な要因は、支払手形及び買掛金の減少24億91百万円によるものであります。

純資産の減少は、自己株式の取得5億31百万円、配当金の支払13億60百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年10月14日付「平成26年8月期 決算短信」において公表いたしました平成27年8月期第2四半期連結累計期間の業績を修正しております。なお、通期の連結業績予想につきましては、当初発表の予想からの変更はございません。

詳細につきましては、本日（平成27年1月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,514,331	16,499,831
受取手形及び売掛金	2,035,352	2,392,026
完成工事未収入金	9,440,857	6,557,626
商品	5,276,603	4,816,853
販売用不動産	174,390	454,436
未成工事支出金	2,049,334	3,382,099
原材料及び貯蔵品	229,769	157,687
繰延税金資産	335,292	539,009
その他	609,111	665,993
貸倒引当金	△41,030	△56,777
流動資産合計	39,624,014	35,408,787
固定資産		
有形固定資産	2,647,597	2,711,741
無形固定資産		
その他	77,304	149,783
無形固定資産合計	77,304	149,783
投資その他の資産		
投資有価証券	781,825	846,962
長期貸付金	336,927	349,477
繰延税金資産	54,713	52,889
その他	880,968	857,649
貸倒引当金	△222,016	△210,190
投資その他の資産合計	1,832,417	1,896,788
固定資産合計	4,557,320	4,758,313
資産合計	44,181,334	40,167,101

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,083,153	2,591,362
工事未払金	3,184,240	2,384,035
1年内償還予定の社債	620,000	575,000
短期借入金	9,295,390	12,146,927
未払法人税等	1,884,142	39,690
賞与引当金	33,830	65,900
役員賞与引当金	10,000	—
その他	4,013,015	4,034,088
流動負債合計	24,123,772	21,837,003
固定負債		
社債	1,537,500	1,537,500
長期借入金	6,923,796	6,958,605
資産除去債務	58,350	78,863
繰延税金負債	203,316	360,968
その他	193,124	216,974
固定負債合計	8,916,087	9,152,911
負債合計	33,039,860	30,989,915
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,020,918	2,020,918
資本剰余金	728,146	728,146
利益剰余金	8,361,227	6,939,286
自己株式	△10,765	△542,749
株主資本合計	11,099,525	9,145,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,300	28,997
その他の包括利益累計額合計	9,300	28,997
少数株主持分	32,647	2,586
純資産合計	11,141,474	9,177,186
負債純資産合計	44,181,334	40,167,101

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
売上高	11,671,770	8,489,190
売上原価	8,339,955	6,577,025
売上総利益	3,331,814	1,912,164
販売費及び一般管理費	2,113,334	1,616,322
営業利益	1,218,480	295,842
営業外収益		
受取利息	6,057	6,452
受取配当金	—	2,028
受取手数料	12,759	4,026
その他	3,529	6,643
営業外収益合計	22,346	19,150
営業外費用		
支払利息	49,125	60,150
為替差損	13,128	198,020
貸倒引当金繰入額	13,553	4,258
持分法による投資損失	8,745	—
シンジケートローン手数料	14,882	852
その他	2,256	4,162
営業外費用合計	101,691	267,444
経常利益	1,139,135	47,548
特別利益		
新株予約権戻入益	370	—
特別利益合計	370	—
特別損失		
減損損失	—	129,092
特別損失合計	—	129,092
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	1,139,505	△81,544
法人税、住民税及び事業税	456,071	35,794
法人税等調整額	81,461	△55,928
法人税等合計	537,532	△20,133
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	601,973	△61,411
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,005	△422
四半期純利益又は四半期純損失(△)	600,967	△60,988

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	601,973	△61,411
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,277	19,696
その他の包括利益合計	3,277	19,696
四半期包括利益	605,250	△41,714
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	604,245	△41,291
少数株主に係る四半期包括利益	1,005	△422

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年11月26日 定時株主総会	普通株式	816,130	60.00	平成25年8月31日	平成25年11月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年9月1日 至 平成26年11月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年11月26日 定時株主総会	普通株式	1,360,951	50.00	平成26年8月31日	平成26年11月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、平成26年10月28日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議し、普通株式500,000株を取得いたしました。この結果、当第1四半期連結会計期間において、自己株式が531,983千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	グリーンエネ ルギー事業	エコリフォー ム事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,512,913	155,428	11,668,341	3,428	11,671,770	—	11,671,770
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,512,913	155,428	11,668,341	3,428	11,671,770	—	11,671,770
セグメント利益	1,462,478	8,924	1,471,403	493	1,471,896	△253,416	1,218,480

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸収入等を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額△253,416千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 全社費用は、主に当社グループ管理部門に係る費用であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年9月1日 至 平成26年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	グリーンエネ ルギー事業	エコリフォー ム事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,476,069	11,229	8,487,298	1,891	8,489,190	—	8,489,190
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,476,069	11,229	8,487,298	1,891	8,489,190	—	8,489,190
セグメント利益	484,027	393	484,420	768	485,189	△189,347	295,842

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸収入等を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額△189,347千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 全社費用は、主に当社グループ管理部門に係る費用であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、広島市内にあるショールームを平成27年2月末で閉鎖することを決定したことに伴い、減損損失を特別損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては129,092千円であります。